第1回東京ラビッツ競歩大会兼初心者・中学生対象講習会

大会発足の趣旨

陸上競技で競歩は世界の中でも、レベルが高くオリンッピクや世界選手権、アジア大会などでも必ずと言って良いほどメダルを取って来るのが競歩です。しかしながら陸上競技で競歩が話題になるのはその時だけで、それ以降はロードで日本記録が出ても他の種目のようには騒がれません。たとえば、東京都の中に競歩を志している選手は何人いるか、競歩を実際に見たことがある人は何人いるか、と言うと都内の陸上競技人口から見れば極少数です。私自身も今年はじめて、高校生の女子の選手を指導して東京都代表になりましたが、選手の少なさにびっくりしました。世界でも通用する競歩を東京都民にもっと広めて競技人口を増やして行きたいと考えて、普及の面からも、中学生から競歩に興味を持ってくれる選手が一人でも多く育ってほしいと思い、この大会を開催することになりました。競技場の確保につきましては、都立大井ふ頭中央海浜公園スポーツの森陸上競技場には絶大なるご協力を頂き、競技運営では東京陸上競技協会、東京高体連陸上競技専門部、中体連陸上競技部や、都内の各大学なども協力をしていだけることに成りました。都内の競技場を使って競歩だけの競技会は、東京都では初めての試みかと思います。手作りでの第1回大会ですので、みなさま方のご協力で、何とか成功させたいと思っております、是非ともよろしくお願い申し上げます。

東京ラビッツ陸上クラブ

会 長 川島康男 (日本工大駒場高校監督・目黒日大高校コーチ) 理事長 石井公一 (立正高校、東京陸上競技協会審判部長)

問い合わせ先

川島康男 090-2729-4441